

呉工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	情報リテラシー
科目基礎情報						
科目番号	0023		科目区分	一般 / 選択必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	電気情報工学科		対象学年	1		
開設期	前期		週時間数	2		
教科書/教材	速水謙 他 「新情報技術基礎」 (実教出版) ,プリントなど					
担当教員	井上 浩孝					
到達目標						
1. 文書作成, 表計算, プレゼンテーションソフトを使用できる 2. コンピュータの基礎知識の基礎を説明できる 3. プログラミングの基礎を説明できる						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	文書作成, 表計算, プレゼンテーションソフトを適切に使用できる		文書作成, 表計算, プレゼンテーションソフトを使用できる		文書作成, 表計算, プレゼンテーションソフトを使用できない	
評価項目2	コンピュータの基礎知識の基礎を適切に説明できる		コンピュータの基礎知識の基礎を説明できる		コンピュータの基礎知識の基礎を説明できない	
評価項目3	プログラミングの基礎を適切に説明できる		プログラミングの基礎を説明できる		プログラミングの基礎を説明できない	
学科の到達目標項目との関係						
学習・教育到達度目標 本科の学習・教育目標 (HB)						
教育方法等						
概要	現代社会においてパソコンを使用しての文書作成や表計算, インターネットや電子メールを使う能力は必要不可欠である. 本授業ではパソコンを操作するために必要な基礎知識およびワープロ等の操作を学習する. また情報を処理・活用する上で重要な情報倫理・セキュリティも学ぶ. 本授業は進学と就職に関連する.					
授業の進め方・方法	配布プリントに従って演習を中心に進める.					
注意点	情報処理は今後の講義や演習のレポート作成, 卒業研究論文, 企業でのレポート作成など必ず必要となる技術である. その基礎として, ワープロ, 表計算, プレゼンテーション資料作成の基礎を最低限身につけること. この科目は, 教室での講義と電気情報工学科棟1階にある情報処理演習室での演習とを必要に応じて行う. 連絡事項を確認し, 次の授業がどちらの場所で行われるか把握しておくこと.					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	高専でのPCの使い方, windows環境		情報処理の基礎知識	
		2週	情報マナー, 情報セキュリティ, インターネット		情報倫理・インターネットの基礎知識	
		3週	Wordの使い方		文書作成ソフト,ソフトの基本的な使い方, 文章作成, 図表の作成	
		4週	Wordの使い方		文書作成ソフト,ソフトの基本的な使い方, 文章作成, 図表の作成	
		5週	Wordを使った演習課題		文書作成ソフト,ソフトの基本的な使い方, 文章作成, 図表の作成	
		6週	Wordを使った演習課題		文書作成ソフト,ソフトの基本的な使い方, 文章作成, 図表の作成	
		7週	中間試験			
		8週	Excelの使い方		表計算ソフト,ソフトの基本的な使い方, 表計算, グラフ作成	
	2ndQ	9週	Excelの使い方		表計算ソフト,ソフトの基本的な使い方, 表計算, グラフ作成	
		10週	Excelの使い方		表計算ソフト,ソフトの基本的な使い方, 表計算, グラフ作成	
		11週	Excelを使った演習課題		表計算ソフト,ソフトの基本的な使い方, 表計算, グラフ作成	
		12週	Word,Excelを使った演習課題		文書作成ソフト,表計算ソフト	
		13週	PowerPointの使い方, 資料作成		プレゼンテーションソフト,ソフトの基本的な使い方, 発表資料の作成, 発表会	
		14週	PowerPointの使い方, 資料作成		プレゼンテーションソフト,ソフトの基本的な使い方, 発表資料の作成, 発表会	
		15週	答案返却・解答説明,発表会,情報倫理のWebテスト		プレゼンテーションソフト,ソフトの基本的な使い方, 発表資料の作成, 発表会	
		16週				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標						
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	工学基礎	情報リテラシー	情報リテラシー	情報を適切に収集・処理・発信するための基礎的な知識を活用できる。	3	前1,前3,前4,前5,前6,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14
				情報伝達システムやインターネットの基本的な仕組みを把握している。	3	前2
				情報セキュリティの必要性および守るべき情報を認識している。	3	前2,前15

				個人情報とプライバシー保護の考え方についての基本的な配慮ができる。	3	前2,前15
				インターネット(SNSを含む)やコンピュータの利用における様々な脅威を認識している	3	前2,前15
				インターネット(SNSを含む)やコンピュータの利用における様々な脅威に対して実践すべき対策を説明できる。	3	前2,前15

評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	30	0	0	20	50	0	100
基礎的能力	30	0	0	20	50	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0